

平成23年度財団法人鹿児島市水族館公社事業計画

1 基本方針

水族館公社は、かごしま水族館の指定管理者として、平成23年4月1日から5年間の指定を新たに受けました。その初年度となる平成23年度は、開館以来の入館者が1000万人を迎える節目の年であるとともに、九州新幹線全線開業1年目という、鹿児島の観光にとって重要な年であります。このような転換期ともいえる時期を迎えるにあたり、より一層の市民サービスの向上及び水族館の効率的な管理運営に努めてまいります。また、新たな取り組みとして、来館者のニーズに応えるため、学習交流を柱とする事業を実施してまいります。

次に、公益事業のうち自主事業につきましては、小・中学生を対象とした講座である「水族館スクール」など水族に関する知識の普及・啓発事業を継続して実施するとともに、水族館ボランティアの充実を図ってまいります。また、錦江湾の魅力伝えることを目的に、これまで実施してきた鯨類調査に関する冊子発刊のための準備や、サツマハオリムシをはじめとする錦江湾の深海生物の調査、資料収集などを進めてまいります。

受託事業につきましては、水族館の管理運営や入館料の徴収業務に万全を期してまいりますとともに、生きもの講座、ワクワクきびなご塾などの体験型講座を開催いたします。

広報宣伝事業は、九州はもとより、新幹線全線開業を見すえて行ってきた、中国地方や関西圏の旅行代理店、学校等への訪問誘致活動や、海外からの誘客のための活動、テレビスポット放映等を実施いたします。

また、平川動物公園等の他施設との連携を図るとともに、平和教育を目的とする施設である知覧特攻平和会館との共通入館券を新たに導入いたします。

更に、水族館から錦江湾へとつながるイルカ水路を活用した水族展示の充実に取り組み、本港区周辺地域の活性化に寄与してまいります。

収益事業につきましては、入館者のニーズを踏まえ、より魅力的な商品の選定と開発に努めてアミューズメントショップや自動販売機の収益性の向上を図ってまいります。

なお、新公益法人への移行につきましては、平成24年度を目途に手続きを進めてまいります。

2 事業内容

(1) 公益事業

1) 自主事業

基本財産運用収入等により、水族に関する知識の普及・啓発事業等を実施する。

- ① 水族館スクールの開催
- ② ニュースレター「さくらじまの海」の発行
- ③ 水族館ボランティアの充実
- ④ 錦江湾鯨類調査
- ⑤ ジンベエザメ回遊経路追跡調査
- ⑥ 錦江湾鯨類調査に関する資料の整理編集
- ⑦ サツマハオリムシなど錦江湾の深海生物に関する調査等

2) 受託事業

かごしま水族館の管理等に関する鹿児島市との協定に基づき、水族館の効率的な管理運営を行うとともに、広報宣伝事業を実施する。

① 水族館の管理運営

- ア 展示及び運営の企画
- イ 生涯学習事業の実施
- ウ 体験型学習事業の実施
- エ 展示する水族の収集、飼育、保管に関する調査
- オ 水族館の敷地、建築物及び付属設備等の維持管理
- カ イルカ水路を活用し周辺地域のにぎわい創出
- キ 入館料の徴収及び鹿児島市指定金融機関への払込み
- ク 新公益法人制度への移行手続

② 広報宣伝事業

- ア テレビ・ラジオスポットなどメディアを活用した広報
- イ 幼稚園、保育園訪問及び小中学校へのイベント広報
- ウ ホテル・旅館との提携
- エ 観光客・修学旅行誘致のための県外旅行代理店及び学校訪問
- オ 東アジア等海外からの観光客誘致のための宣伝活動
- カ 電照広告等による広報
- キ カゴシマシティビュー、鹿児島市内定期観光バス、桜島フェリーとの連携
- ク ドルフィンポート等周辺施設との連携

(2) 収益事業

入館者の利便を図るとともに、自主事業や広報宣伝事業の財源を確保するために収益事業を実施する。

- ① アミューズメントショップの運営
- ② 自動販売機の運営や特割チケットの販売等